



2019年1月30日

各 位

会社名 日本精線株式会社
 代表者 代表取締役社長 新貝 元
 (コード番号 5659 東証第一部)
 問合せ先:取締役執行役員経営企画部長兼
 経理部長 秋田 康明
 (TEL 06-6222-5432)
 当社の親会社 大同特殊鋼株式会社
 代表者名 代表取締役社長 石黒 武
 (コード番号 5471 東証・名証第一部)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2018年4月26日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	41,000	4,200	4,200	2,940	479.30
今回修正予想(B)	39,000	3,800	3,800	2,700	440.18
増減額(B)-(A))	△ 2,000	△ 400	△ 400	△ 240	
増減率(%)	△ 4.9	△ 9.5	△ 9.5	△ 8.2	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	37,451	4,004	4,026	2,814	458.77

2. 修正の理由

韓国や台湾での半導体メーカーを中心とした設備投資計画の延期などにより昨秋頃より超精密ガスフィルターの売上が減少に転じ、第4四半期も回復の兆しがないこと、またステンレス鋼線部門についてもニッケル価格下落に伴う販売価格引き下げに加え、スマホなどIT関連の高機能・独自製品について第4四半期は顧客に在庫調整や需要減の動きが見られることなどから、売上高を2,000百万円下方修正します。

この結果、営業利益と経常利益を400百万円、法人税等を差し引いた親会社株主に帰属する当期純利益を240百万円減益とします。

(注) 上記に記載した予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により上記予想数値と大きく異なる可能性があります。

以上